



宮城

石巻発 かつてない
伝統の素材・畳づくり技術と
デザイン性の融合

草新舎

草新舎(宮城県石巻市桃生町神取字屋敷、高橋寿代表取締役、

02255763062、[http://](http://soushinsha.co.jp/)

soushinsha.co.jp/)は、昭和21年創業の畳製造販売の老舗である。

国内有数の藁の産地石巻は、秋から冬にかけての気候が藁の乾燥に最適であることから、畳の土台となる藁床の全国屈指の産地でもある。同社は、文化庁選定「文化財畳保存会」の会員として、国宝大崎八幡宮(仙台市)をはじめ、県内だけでも200カ所以上の寺社仏閣で畳の張り替えを請け負うなど、伝統的な製法による質の高い畳づくりに定評がある。寺社仏閣のほかにも個人宅、旅館・ホテルなど、本格的な畳を求めるお客様のニーズに答えてきた。

「畳の伝統・技術を承継するためには、新しい発想の製品展開が必要である」という高橋代表取締役の考えから、製法特許取得の新製品「XT」を開発した。

従来の畳の形状にとらわれず、たとえばひし形や五角形といった組み合わせで自由なデザインを構成できるのが特長だ。一枚一枚は畳一畳より小さく、デザインごとに大ききの違うパーツ畳の組み合わせで一定の広さをつくり出す。フローリングに敷く「床置きタイプ」では、片付けたいとき、陰干しのときなど気軽に移動でき、ポータビリティ性にも優れている。素材は

不可能とされていた変形加工を実現！天然素材にこだわったデザイン畳「XT」シリーズ



用途にあわせ、畳をさまざまな形に加工する。伝統の技が生きている

希少な大分県産琉球表を使用し、藁床も地元石巻産にこだわっている。職人による手作業で製造され、寺社仏閣の畳施工で培った技術が活かしている。

「XT」シリーズは、通信販売に対応しており、国内に限らず海外への納入実績もあるなど、世界規模へと広がりを見せている。お問い合わせ・ご注文は、電話02255763062または「草新舎」で検索！